

I 予算編成方針

— 「輝く、夢あふれる山口県」の実現に向けて —

我が国は今、東日本大震災からの復興をはじめ、長引く円高・デフレ不況からの脱却と経済の再生、持続可能な社会保障制度の確立など、多くの重要課題を抱えています。

また、地方においても、少子高齢化や人口減少が進む中で、地域の活力を維持・創出することが喫緊の課題となっています。

平成25年度当初予算は、こうした厳しい時代であればこそ、県民誰もが明日に希望の持てる「輝く、夢あふれる山口県」の実現に向け、これからの県づくりの基本的方向である「5つの全力」の取組を確実に、そして速やかに実行していくための予算として、新たな政権の下での国の政策とも整合を図りつつ、最大限の予算措置を講じました。

5つの全力

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1 産業力・観光力の増強 | 4 県民くらし満足度向上 |
| 2 人財力の育成 | 5 山口県民力に相応しい行政システムづくり |
| 3 安心・安全力の確保 | |

1 予算の位置付け

◆ 「5つの全力」の取組を本格始動するための **「5つの全力元年予算」**

◆ 国の緊急経済対策に積極的に対応し、切れ目のない対策によって、県内景気・雇用の下支えに資するとともに、「5つの全力」を迅速に実行へ移すための

平成24年度補正予算と一体で編成する「15ヶ月予算」

2 2つの基本方針

(1) 「輝く、夢あふれる」県づくりの推進

強い産業力なくして明日の地域の活力は生まれないと考えの下、「産業力・観光力の増強」を最重点課題に掲げ、産業戦略の推進に全庁を挙げて取り組むこととし、これを統括的・総合的に進めるための中核的組織として、本年4月に「産業戦略本部」を設置します。

このことをはじめとして、「5つの全力」の具現化を確実に推進していくため、新たな実現目標に向けて施策の刷新を図るとともに、本年度から取り組むべきものをしっかりと吟味し、産業戦略への集中を最優先に予算の重点配分を行いました。

(2) 県づくりを支える財政の健全化

これからの県づくりを支え得る一層強固な財政基盤を築くため、予算編成を通じ「個別事業の検証・見直し」を実施するとともに、「プライマリーバランスの黒字体質化」と「県債残高の縮減」を目標に、財政健全化に向けた取組を進めました。

また、施策推進に必要な財源確保を図るため、未利用財産の売却や事業の更なる効率化など、歳入・歳出の両面から徹底した財源確保対策に努めました。